

平成26年度 行政評価の取組結果 (財政局)

【Plan】 計画 / 【Do】 実施														【Check】 評価 / 【Action】 改善						
施策番号・施策名	基本計画の施策を構成する主な事業	主要事業所管課名	事業概要	事業評価の成果指標 (目標・実績)					H26年度		H25年度		人件費 (目安)			H26年度				H28年度 施策の方向性
				指標名等	現状値 (基準値)	H25年度	H26年度	中期目標	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額 (千円)	金額 (千円)	職位	人数	事業評価	評価の理由	局施策評価	局施策評価の理由および課題		
IV-4-(2)-② 北九州を応援する人のネットワークによる情報発信	ふるさと寄附金促進事業	税制課	「ふるさと北九州市応援寄附金」についてPRし、寄附件数及び寄附金額の増加を図る。一定額以上の寄附者に対する地元特産品等の贈呈を継続し、寄附の増加につなげる。	寄附件数	46件 (H24年度)	目標	前年度比増	前年度比増	—	2,000	23,132	6,017	5,115	課長	0.01	順調	各種PR策や利便性向上策、返礼品メニューの更新により、寄附件数・寄附金額ともに前年実績を大幅に上回る結果となった。	順調	【評価理由】 各種PR策や利便性向上策、返礼品メニューの更新により、寄附件数・寄附金額ともに前年実績を大幅に上回る結果となり、順調と判断した。	今後も引き続き、魅力的な返礼品の工夫や効果的なPR手法を検討して寄附実績の増加につなげる。
						実績	846 件	3,715 件						係長	0.05					
						達成率	1,839.1 %	439.1 %						職員	0.60					
						目標	前年度比増	前年度比増						—	—					
V-3-(2)-② 公共施設の転活用等の検討	未利用公共施設の有効活用	財産活用推進課	各局への未利用公共施設の情報提供や有効活用を調整する。	—	約450万円 (H24年度)	目標	—	—	—	—	—	—	—	課長	—	—	—	【評価理由】 未利用の公共施設について、各局へ情報提供を行うことで活用の検討を促すとともに、市有財産利用調整協議会において、活用方法を調整した。 平成26年度は ・皇后崎環境センター若松事務所を民間事業者に貸し付けることを決定 ・中原保育所跡地を消防団の移転用地として活用することを決定 転活用を図った。	今後も引き続き、未利用の公共施設の転活用可能なものについては、積極的に有効活用を図るように取り組む。	
						実績	—	—						係長	—					
						達成率	—	—						職員	—					
						目標	—	—						—	—					—